

プログラム  
第3日/11月5日(日)



# 11 月 5 日(日) 第 1 会場 (Room A)

第 3 日  
第 1 会場

メディカルスタッフセッション企画

8:30~11:30

座長：星田 徹 (国立病院機構奈良医療センター)  
安元 佐和 (福岡大学医学部医学教育推進講座)

## 【概要】

1. 多職種でてんかん患者に対応する：けいれん発作や重積発作救急対応(看護師)、外来での日常生活や社会生活への留意点の患者指導(看護師)、抗てんかん薬の薬剤指導(薬剤師)、社会心理学的側面からのアプローチ(臨床心理士)
2. 長時間脳波ビデオモニタリング検査時の安全対策と発作時対応：てんかんモニタリングユニットにおける患者の安全を守るための工夫(看護師2名)、てんかん発作時脳波に必要な知識と発作時対応(医師)

## 【企画の到達目標】

1. てんかん発作の現場で困らないようにするために、この3時間研修を通じて看護師、脳波検査技師等のメディカルスタッフが、明日からのてんかん診療・看護・脳波検査に役立つノウハウを理解して、実践に役立てるような講義・研修内容としている。
2. 長時間脳波ビデオモニタリング検査時に気をつけることは何か、安全な検査となるようにするには何が必要か、発作時脳波の理解に必要な知識を確認する。

### MDS1-1 当科のけいれん発作や重積発作の救急対応と看護

Emergency response and nursing of seizures and severe bouts in our department

○長嶋 大輔

札幌医科大学附属病院

### MDS1-2 てんかん患者の日常生活支援に対する取り組み～多職種カンファレンスを導入して～

Challenging to support daily living of the patient with epilepsy.

○新田 千春、熊谷 典子、友澤 奈津子、中山 梓

京都大学医学部附属病院

### MDS1-3 抗てんかん薬のここに注意

Points of antiepileptic drugs

○藤井 健司、松尾 裕彰

広島大学病院薬剤部

### MDS1-4 てんかん診療における心理社会的アプローチ

Psychosocial Approach to Epilepsy Care

○藤川 真由<sup>1)</sup>、小川 舞美<sup>1)</sup>、中里 信和<sup>2)</sup>

1) 東北大学病院てんかん科 2) 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

**MDS2-1 てんかんモニタリングユニットの安全性を確保する～当病棟の特徴を踏まえた取り組み～**  
Safety management of epilepsy monitoring unit based on our experience

○伊藤 美由紀

日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科病棟

**MDS2-2 てんかん病棟での患児者の安全確保と EEG-VTR 監視の役割**

Interventional role of EEG-VTR Monitoring for seizure-security in a specialized epilepsy ward of the Epilepsy Hospital BETHEL Japan

○海野 美千代、小島 奈穂美、石川 真弓、須貝 和子、原田 早苗、佐野 正明、

大槻 泰介、曾我 孝志

てんかん専門病院ベーター

**MDS2-3 てんかんモニタリングユニットにおける発作時ビデオ脳波の記録と判読**

Recording and reading ictal video-EEG in Epilepsy Monitoring Unit

○神 一敬

東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

---

**第 12 回てんかん学研修セミナー（専門医養成コース）**12 : 45～15 : 45

---

座長：小国 弘量（日本てんかん学会教育委員会委員長/東京女子医科大学小児科）

(12 : 45～13 : 15)

**基礎：抗てんかん薬の薬物相互作用と薬物抵抗性**

○寺田 清人

静岡てんかん神経医療センター

(13 : 15～13 : 45)

**成人診断：てんかんの発作症状（ビデオ供覧）**

○木下 真幸子

宇多野病院関西てんかんセンター

(13 : 45～14 : 15)

**成人治療：てんかんの精神症状の診断と治療**

○兼本 浩祐

愛知医科大学精神科学講座

(14 : 25～14 : 55)

**小児：「小児期発症のてんかん性脳症」**

○小林 勝弘

岡山大学小児神経科

(14:55~15:25)

**外科：電気刺激（迷走神経刺激その他）、凝固（視床下部過誤腫）治療**

○田村 健太郎

奈良県立医科大学脳神経外科

(15:25~15:45)

**リハビリ、就労、法律：てんかんの心理社会的治療**

○西田 拓司

静岡てんかん神経医療センター

第 1 会場  
第 3 日第 2 会場  
第 3 日

## 第 2 会場 (Room D)

ワークショップ 8

8:30~10:15

**治せるてんかんを見逃さない**

座長：吉永 治美（南岡山医療センター）

前垣 義弘（鳥取大学脳神経小児科）

**【概要】**

てんかんは様々な疾患を基礎に隠し持って発症している場合があります。海外ではこの treatable epilepsy の概念が確立しており、スクリーニングすべき疾患が列挙されています。それらの疾患を見逃して漫然と抗てんかん剤による治療のみを続けることは避けなくてはなりません。そこでここでは各種代謝異常症、結節性硬化症などにスポットを当て、各専門家に診断のノウハウを教わろうと思います。

**【企画の到達目標】**

日本てんかん学会や神経学会では治療のガイドラインがでていますが、基礎疾患についての項目を含んだ診断のガイドラインがまだ不十分であるように思います。最低限ここまではスクリーニングするという目安を学会として提示することが今後求められるので、その一歩となればと考えます。

**WS8-1 グルコーストランスポーター 1 欠損症 (Glut-1DS) とてんかん**

Glucose transporter-1 deficiency syndrome with or without epilepsy

○今井 克美

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

**WS8-2 ビタミン B6 とてんかん**

Vitamin B6 and epilepsy

○花岡 義行、秋山 倫之

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科発達神経病態学（小児神経科）

**WS8-3 てんかンをきたす代謝性疾患**  
Epilepsy and inborn errors of metabolism  
○小坂 仁  
自治医科大学小児科学

**WS8-4 結節性硬化症に合併するてんかん**  
Epilepsy in tuberous sclerosis complex  
○岡西 徹  
聖隷浜松病院てんかんセンター・小児神経科

**WS8-5 視床下部過誤腫とてんかん**  
Epilepsy associated with hypothalamic hamartoma  
○遠山 潤  
国立病院機構西新潟中央病院神経小児科

## 第 3 会場 (Room B-1)

市民公開講座 (1 部・2 部)

13:00~17:00

てんかんをもっとよく知ろう

### 【概要】

「てんかん」はその中に非常に幅広い病態を含んでいる疾病である。様々な視点からの基礎的な事柄、また up-to date な事柄を学ぶ事により、患者さん本人のみならず周りで患者さんを支える方々の理解が深まることを目的とする。患者さん側からの思いもいただき、医療者との意識の共有も図りたい。また、てんかん治療の主軸である薬剤療法に加え、異なるアプローチで改善を図る種々の治療法に対してもご紹介をいただく。

### 【企画の到達目標】

主として難治てんかを抱える家族の方(てんかん協会の方を含む)や、その他てんかんの当事者・家族の方を対象とした企画である。治療と学業・就労の両立の一助のため、学校関係者や職域の保健担当者への働きかけが行える場ともしたい。

### 第 1 部

座長：荒木 敦 (大阪府済生会野江病院)  
永井 利三郎 (プール学院大学教育学部)

**COL1-1 小児期のてんかん治療**  
The Management of Epilepsy in Childhood  
○下野 九理子  
大阪大学医学部小児科・てんかんセンター

**COL1-2 おとなのてんかん**

Epilepsy in adulthood

○小出 泰道

小出内科神経科

**COL1-3 妊娠・出産をスムーズに**

Pregnancy for the woman with epilepsy

○荒木 保清

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

**COL1-4 学習・発達への影響**

How can we help the development and learning of children with epilepsy?

○西倉 紀子

滋賀医科大学小児発達支援学講座

第 2 部

座長：中野 直樹（近畿大学医学部脳神経外科）

篠崎 和弘（浅香山病院、和歌山医科大学名誉教授）

**COL2-1 てんかんを外科で治す**

Surgical treatment for intractable epilepsy.

○中野 直樹

近畿大学医学部脳神経外科

**COL2-2 てんかんを食事で治す**

Diet therapy for epilepsy

○熊田 知浩

滋賀県立小児保健医療センター小児科

**COL2-3 てんかんがある人のこころのケア**

Mental Health Care for people with epilepsy

○辻 富基美

和歌山県立医科大学神経精神科

## 第 4 会場 (Room B-2)

シンポジウム 8

8:30~10:00

### SCN1A 遺伝子変異とてんかん原性—Dravet 症候群と GEFS+の病態解明にむけて—

座長：大野 行弘（大阪薬科大学薬学部薬品作用解析学研究室）

小国 弘量（東京女子医科大学小児科）

#### 【概要】

SCN1A はナトリウムチャンネル Nav1.1 の  $\alpha 1$  サブユニットをコードする遺伝子であり、幅広いてんかん症候群の原因となっている。特に、SCN1A 遺伝子変異は Dravet 症候群の約 80%、GEFS+患者の約 10% に検出されており、代表的な難治性けいれんの原因遺伝子と考えられている。本シンポジウムでは、臨床と基礎の両方向から「SCN1A 遺伝子変異とてんかん原性」に関する先端研究を紹介頂き、Dravet 症候群、GEFS+の病態、診断、治療について議論する。

#### 【企画の到達目標】

「SCN1A 遺伝子変異とてんかん原性」について基礎と臨床の両方向から議論し、最先端情報の共有化を図る。本シンポジウムを刺激として、Dravet 症候群および GEFS+の遺伝子診断や治療法の開発に向けて、translational（あるいは reverse-translational）研究、施設間共同研究を促進させる。

#### S8-1 Dravet 症候群での SCN1A 変異の特徴と臨床像

Characteristics of SCN1A mutation and clinical feature in Dravet syndrome

○石井 敦士

福岡大学医学部医学科小児科学教室

#### S8-2 GEFS+モデルラットの分子病態基盤と臨床応用

Molecular basis of a rat model of GEFS+ and a clinical application

○大守 伊織

Department of Special Needs Education, Okayama University, Okayama, Japan

#### S8-3 Scn1a 変異マウスを用いた病態研究 (Dravet 症候群のモデルとして)

Insights into Dravet syndrome pathophysiology from Scn1a mice.

○荻原 郁夫

日本医科大学医学部システム生理学

#### S8-4 患者神経細胞を用いた Dravet 症候群の病態・治療研究

Dravet syndrome research using patient-derived neurons

○日暮 憲道<sup>1,2)</sup>

1) 東京慈恵会医科大学小児科学講座 2) 福岡大学てんかん分子病態研究所



## シンポジウム 9

10:00~11:30

## 小児から成人へのてんかん診療の架け橋

座長：渡辺 雅子（新宿神経クリニック）

森本 昌史（京都府立医科大学医学部看護学科）

## 【概要】

小児期に発症し、早期に治療介入したとしても発作コントロールが得られず、成人期になっても治療計画を考え続ける必要のあるてんかん症候群がある。DRPLA、結節性硬化症、レノックス・ガストー症候群を含む症候性全般てんかんなどであるが、これらに対する治療戦略の最前線を学ぶシンポジウムである。発症時は小児科で治療が開始され、思春期～成人期にかけて成人科へのトランジションが考慮されるため、関係各科の密な連携が求められる。

## 【企画の到達目標】

本シンポジウムを通し、てんかん症例のトランジションの重要性と問題点について理解を深めることを到達目標とし、今後のてんかん診療における小児期から成人期への円滑なトランジションシステムの構築に寄与することが期待される。

## S9-1 小児期発症てんかん患者の成人科への移行—試行錯誤の中から見えてきたもの

Transition care for patients with childhood-onset epilepsy

○鈴木 保宏

大阪母子医療センター小児神経科

## S9-2 結節性硬化症診療の院内連携システム構築

Institutional clinical system for patients with Tuberous Sclerosis Complex (TSC)

○藤本 礼尚、岡西 徹、金井 創太郎、西村 光代、板村 真司、馬場 信平、

佐藤 慶史郎、榎 日出夫

聖隷浜松病院てんかんセンター

## S9-3 小児の難治てんかんに対する脳梁離断術の適応と効果

Indication and efficacy of corpus callosotomy for children with drug-resistant epilepsy

○岩崎 真樹<sup>1)</sup>、池谷 直樹<sup>1)</sup>、木村 唯子<sup>1)</sup>、金子 裕<sup>1)</sup>、住友 典子<sup>2)</sup>、齋藤 貴志<sup>2)</sup>、中川 栄二<sup>2)</sup>、須貝 研司<sup>2)</sup>、佐々木 征行<sup>2)</sup>、高橋 章夫<sup>3)</sup>、大槻 泰介<sup>4)</sup>

1) 国立精神神経医療研究センター脳神経外科 2) 国立精神神経医療研究センター小児神経科

3) 洪川医療センター脳神経外科 4) てんかん専門病院ベアテル

## S9-4 進行性ミオクローヌステんかん

Progressive myoclonus epilepsy

○藤井 克則、内田 智子、塩浜 直、下条 直樹

千葉大学大学院医学研究院小児病態学

## てんかンをめぐる病診連携

## 【概要】

てんかんは頻度の多い疾患ですが、てんかんの非専門医の多くはてんかんを特殊な疾患と考えており、日常診療においては敬遠されがちです。このセッションでは、そのようなてんかん非専門医に対しててんかんに関する正しい医学知識を提供すると同時に、日常診療において診療所—非専門病院—専門病院—高度専門病院の双方向連携のポイントについて話題提供を行うようなセッションにしたいと考えております。

## 【企画の到達目標】

てんかん非専門医がてんかん診療に対する拒絶感をなくし、日常診療においててんかんについてより積極的にプライマリケア的診療を行い、てんかん専門医と連携をとっていただけるようなことを目標にします。てんかん患者のてんかん発作コントロールがより良好になれば、てんかん患者が社会から偏見を持たれることなく、何らかの社会的貢献ができるようになるとの波及効果もあるのではと考えます。

## 第 1 部

座長：川崎 淳（川崎医院）  
長村 敏生（京都第二赤十字病院）

## PT2-1-1 てんかん診療の基本と救急処置

Basics and first aid of the epilepsy medical treatment

○三枝 隆博

大津赤十字病院神経内科

## PT2-1-2 小児てんかんのトランジション

The transition to adult health care for childhood epilepsy

○森本 昌史

京都府立医科大学医学部看護学科

## PT2-1-3 高齢者てんかん

Epilepsy in the elderly

○田中 章浩

京都府立医科大学大学院医学研究科神経内科学

## 第 2 部

座長：神田 益太郎（医仁会武田総合病院）

塚原 徹也（独立行政法人国立病院機構京都医療センター）

**PT2-2-1 新規抗てんかん薬の使い方**

The role of the newer antiepileptic drugs in epilepsy management

○木下 真幸子

宇多野病院神経内科

**PT2-2-2 てんかん手術**

Surgical treatment of epilepsy

○菊池 隆幸

京都大学大学院医学研究科脳神経外科

**PT2-2-3 福祉制度と自動車運転**

Welfare system and driving

○川崎 淳

川崎医院

**第 5 会場 (Room I)**

一般演題 口演 23

8:30~9:30

**基礎疾患 3**

座長：須永 茂樹（東京医科大学八王子医療センター）

**O23-1 当院における脳出血患者の早期けいれんについて**

Early seizure of patients with intracranial hemorrhage in our hospital.

○大仲 佳祐、稲次 基希、徳永 英恵、清水 一秀、橋本 聡華、前原 健寿

東京医科歯科大学脳神経外科

**O23-2 急性期脳梗塞に合併する Early Seizure の臨床的及び脳波的特徴**

Clinical and EEG characteristics of Early Seizure in acute ischemic stroke

○松原 崇一朗<sup>1,3,4)</sup>、田中 智貴<sup>2)</sup>、井 健一郎<sup>1,4)</sup>、阿部 宗一郎<sup>2)</sup>、石山 浩之<sup>2)</sup>、中村 祐貴<sup>1)</sup>、中村 敬<sup>2)</sup>、有水 琢朗<sup>1)</sup>、山口 佳剛<sup>1)</sup>、長東 一行<sup>2)</sup>、豊田 一則<sup>1)</sup>、安東 由喜雄<sup>4)</sup>、猪原 匡史<sup>2)</sup>

1) 国立循環器病研究センター脳血管内科 2) 国立循環器病研究センター脳神経内科

3) 済生会熊本病院脳卒中センター・神経内科 4) 熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学分野

第 3 日  
第 4 会場第 3 日  
第 5 会場

**023-3 脳動静脈奇形における難治性てんかん症例の検討**

Analysis of intractable epilepsy in the brain arterio-venous malformation patient

○宮尾 暁<sup>1,2)</sup>、久保田 有一<sup>1,2)</sup>、林 基弘<sup>2)</sup>、川俣 貴一<sup>2)</sup>

1) 朝霞台中央総合病院脳神経外科 2) 東京女子医科大学

**023-4 神経救急患者のけいれん性疾患の診断予測に与える乳酸値測定の有用性～連続 661 症例の検討から～**

Prediction value of serum lactate for the diagnosis of seizure in the patients with suspected stroke—analyses of consecutive 661 cases—

○大沢 伸一郎<sup>1,2,3)</sup>、藤田 健亮<sup>4)</sup>、神 一敬<sup>5)</sup>、柿坂 庸介<sup>5)</sup>、川村 強<sup>3)</sup>、今 明秀<sup>4)</sup>、久志本 成樹<sup>2)</sup>、中里 信和<sup>5)</sup>、富永 悌二<sup>1)</sup>

1) 東北大学医学系研究科神経外科学分野 2) 東北大学病院高度救命救急センター

3) 八戸市立市民病院脳神経外科 4) 八戸市立市民病院救命救急センター

5) 東北大学医学系研究科てんかん学分野

**023-5 クリッピング術後のくも膜下出血患者における海馬萎縮についての検討**

Analysis of hippocampal volume for postoperative patients in subarachnoid hemorrhage

○大塚 邦紀、須永 茂樹、橋本 亮、神保 洋之

東京医科大学八王子医療センター脳神経外科

一般演題 口演 26

9:30~10:18

**基礎疾患 4**

座長：須江 洋成（東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座（精神科））

**026-1 高齢者のてんかん重積状態の特徴**

Features of status epilepticus in the elderly people

○傳 和真、今井 啓輔、濱中 正嗣、山崎 英一、五影 昌弘、山本 敦史、猪奥 徹也

京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科

**026-2 80 歳以上の高齢者てんかんの臨床的特徴**

Epilepsy in the elderly over 80 years of age.

○中川 修宏<sup>1)</sup>、中野 直樹<sup>1)</sup>、宮内 正晴<sup>1)</sup>、大槻 俊輔<sup>2)</sup>、加藤 天美<sup>1)</sup>

1) 近畿大学附属病院脳神経外科 2) 近畿大学附属病院脳卒中センター

**026-3 救命救急センターの高齢者てんかん診療について**

Treatment for epilepsy in elderly people at the trauma and emergency center

○田中 洋輔<sup>2)</sup>、須永 茂樹<sup>3)</sup>、大村 泰史<sup>2)</sup>、星合 朗<sup>2)</sup>、弦切 純也<sup>2)</sup>、新井 隆男<sup>2)</sup>

1) 日野市立病院救命科 2) 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター

3) 東京医科大学八王子医療センター脳神経外科

**026-4 脳梗塞後てんかんにおける重積発症例の検討**

Status Epilepticus after cerebral infarction

- 中原 岩平、溝渕 雅広、濱内 朗子、阿部 剛典、仁平 敦子、佐光 一也  
中村記念病院神経内科てんかんセンター

一般演題 口演 29

10:30~11:30

**精神症状**

座長：中村 文裕（さざ波てんかん神経クリニック）

**029-1 認知機能障害とてんかん性放電を認める高齢者に対する抗てんかん薬の治療効果について**

The effects of Anti-epileptic drugs for the aged patients with cognitive decline and epileptiform discharge

- 塩崎 一昌<sup>1,2)</sup>、梶原 智<sup>1,3)</sup>  
1)横浜市総合保健医療センター 2)横浜市立大学医学部精神医学 3)梶原メンタルクリニック

**029-2 局に関連てんかんにみられる不気分症と気分障害の関係性について**

Unraveling complex relationships among dysphoric disorder, localization-related epilepsy, and mood disorders

- 立澤 賢孝、須田 哲史、吉野 相英  
防衛医科大学校病院精神科

**029-3 てんかんに伴う精神病の臨床的特徴と抗てんかん薬との関連**

Clinical characteristics of psychoses in patients with epilepsy, and the relationship to antiepileptic drugs.

- 中岡 健太郎、西田 拓司、矢嶋 隆宏、山本 吉章、井上 有史  
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

**029-4 側頭葉てんかんの手術後に重篤な精神病状態を呈した小児例**

A case of severe psychotic state after surgery of temporal lobe epilepsy in a child

- 吉原 慎佑、吉澤 門土、安田 麻美、高崎 英気、田村 義之、千葉 茂  
旭川医科大学医学部精神医学講座

**029-5 てんかんの既往のない高齢者に初発した Non convulsive status epilepticus (NCSE) の 2 症例**

Two cases of de novo Non convulsive status epilepticus (NCSE) of late onset.

- 伊原 栄、刑部 彰一、屬 健一、服部 優希、新垣 浩、田中 邦明  
東京足立病院精神科

## 第 6 会場 (Room J)

一般演題 口演 24

8 : 30~9 : 30

### 発作症状 1

座長：白井 直敬 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)

#### 024-1 視床下部過誤腫症候群の非対称笑い発作と術後情動性顔面麻痺

Asymmetric gelastic seizures and postoperative emotional facial paresis in patients with hypothalamic hamartoma

○亀山 茂樹<sup>1,2)</sup>、白水 洋史<sup>2)</sup>、増田 浩<sup>2)</sup>

1)新潟リハビリテーション大学大学院 2)西新潟中央病院視床下部過誤腫センター

#### 024-2 前頭葉および側頭葉由来の Hyperkinetic seizure の症候の後方視的検討

Differences between frontal lobe and temporal lobe hyperkinetic seizures in semiology

○新田 直樹、白井 直敬、近藤 聡彦、鳥取 孝安、寺田 清人、荒木 保清、出淵 弦一、井上 有史

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

#### 024-3 心因性非てんかん発作との鑑別を要した perisylvian epilepsy の 2 例

Two cases of perisylvian epilepsy with difficulty in differentiating from psychogenic non-epileptic seizures

○藤井 大樹<sup>1,3)</sup>、下竹 昭寛<sup>2)</sup>、松本 理器<sup>1)</sup>、小林 勝哉<sup>1)</sup>、葛谷 聡<sup>1)</sup>、高橋 良輔<sup>1)</sup>、池田 昭夫<sup>2)</sup>

1)京都大学大学院医学研究科臨床神経学

2)京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座 3)倉敷中央病院神経内科

#### 024-4 長時間ビデオ脳波中にてんかん発作に伴う心停止を認めた症候性局在関連てんかんの 2 症例

The two cases of ictal asystol induced by epileptic seizure in localization-related epilepsy undergoing long term video-EEG monitoring.

○荒木 保清、寺田 清人、出淵 弦一、松平 敬史、西田 拓司、近藤 聡彦、新田 直樹、白井 直敬、松田 一己、鳥取 孝安、三原 忠紘、井上 有史

NHO 静岡てんかん神経医療センター

#### 024-5 てんかんととの鑑別を要したカテコラミン誘発多形性心室頻拍症例の検討

The analysis of catecholaminergic polymorphic ventricular tachycardia cases requiring differentiation of epilepsy

○福岡 正隆<sup>1)</sup>、川脇 壽<sup>1)</sup>、金 聖泰<sup>1)</sup>、井上 岳司<sup>1)</sup>、温井 めぐみ<sup>1)</sup>、九鬼 一郎<sup>1)</sup>、岡崎 伸<sup>1)</sup>、加藤 有子<sup>2)</sup>、吉田 葉子<sup>2)</sup>、鈴木 嗣敏<sup>2)</sup>

1)大阪市立総合医療センター小児神経内科 2)大阪市立総合医療センター小児不整脈科

## 一般演題 口演 27

9 : 30 ~ 10 : 30

## 発作症状 2

座長：谷口 豪（東京大学医学部附属病院精神神経科）

## O27-1 当院開頭術後の NCSE 発生状況—治療介入と効果—

NCSE after craniotomy in our center.

- 坂倉 和樹<sup>1)</sup>、増田 洋亮<sup>1)</sup>、石川 栄一<sup>1)</sup>、阿久津 博義<sup>1)</sup>、松田 真秀<sup>1)</sup>、丸島 愛樹<sup>1)</sup>、  
滝川 知司<sup>1)</sup>、鶴淵 隆夫<sup>1)</sup>、室井 愛<sup>1)</sup>、鮎澤 聡<sup>2)</sup>、松村 明<sup>1)</sup>

1) 筑波大学医学医療系脳神経外科 2) 筑波技術大学保健科学部保健学科

## O27-2 フィジカルアセスメントによる NCSE 発見に向けたスクリーニングシートの作成

Creation of screening sheet for NCSE discovery by physical assessment

- 小峰 隆弘<sup>1)</sup>、藤田 小百合<sup>1)</sup>、中本 英俊<sup>2)</sup>、久保田 有一<sup>2)</sup>

1) 朝霞台中央総合病院リハビリテーション科 2) 朝霞台中央総合病院脳卒中・てんかんセンター

## O27-3 若年前頭葉てんかんに見られたてんかん性健忘

Epileptic amnesia of a high school student of frontal epilepsy

- 白河 裕志<sup>1)</sup>、加藤 秀明<sup>2)</sup>

1) 渚クリニック 2) 須田病院

## O27-4 一過性てんかん性健忘に見られた地誌的失見当識

Topographical disorientation of transient epileptic amnesia

- 白河 裕志<sup>1)</sup>、加藤 秀明<sup>2)</sup>

1) 渚クリニック 2) 須田病院

## O27-5 キンモクセイの香りで誘発された複雑部分発作

Untinate fit induced by smell of fragrant olive

- 白河 裕志<sup>1)</sup>、加藤 秀明<sup>2)</sup>

1) 渚クリニック 2) 須田病院

## 一般演題 口演 30

10 : 30 ~ 11 : 30

## 外科治療 5

座長：國井 尚人（東京大学医学部附属病院脳神経外科）

## O30-1 長期経過を追った内側側頭葉てんかんの臨床経過—外科治療を検討した 11 例

Long-term outcome in 11 patients with mesial temporal lobe epilepsy—Evaluation of surgical indications

- 木村 一恵、長尾 ゆり、八森 啓、林 雅晴、星野 恭子

小児神経学クリニック

**030-2 頭蓋内電極留置による長期モニタリングを省略して海馬多切を施行した側頭葉てんかん症例の検討**

Examination of temporal lobe epilepsy patients who performed multiple hippocampal transection without long-term intracranial EEG monitoring.

○大谷 啓介<sup>1,2)</sup>、小熊 啓文<sup>1,2)</sup>、中嶋 剛<sup>1)</sup>、川合 謙介<sup>1)</sup>

1) 自治医科大学脳神経外科 2) 佐野厚生総合病院脳神経外科

**030-3 MRI 陰性側頭葉てんかんに対する海馬多切術後の多角的記憶力評価の必要性**

Multiple evaluation of memory outcome following hippocampal transection in patients with MRI negative temporal lobe epilepsy

○中江 俊介、平田 幸子、森野 道晴

熊谷総合病院脳神経外科

**030-4 選択的側頭葉扁桃核摘出術における適切な側頭葉内側部切除のポイント—308 例から得た手術の tips—**

Tips for surgical technique of removing mesial temporal structures in selective amygdalohippocampectomy

○森野 道晴、平田 幸子、中江 俊介

熊谷総合病院脳神経外科

**030-5 両側頭蓋内電極留置術を施行した側頭葉てんかんの術後長期予後**

Long-term outcome of temporal lobe epilepsy surgery evaluated with bilateral intracranial electrode recordings

○福多 真史<sup>1)</sup>、増田 浩<sup>1)</sup>、白水 洋史<sup>1)</sup>、伊藤 陽祐<sup>1)</sup>、東島 威史<sup>1)</sup>、藤井 幸彦<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構西新潟中央病院脳神経外科 2) 新潟大学脳研究所脳神経外科

## 第 7 会場 (Room K)

一般演題 口演 25

8 : 30~9 : 30

### 神経心理

座長：白井 桂子 (札幌医科大学医学部神経科学講座)

**025-1 海馬硬化症の記憶と知的機能—術前の神経心理学的プロフィールについて—  
Memory and Intelligence of Hippocampal Sclerosis—about the Preoperative Neuropsychological Profiles—**

○本田 義尚<sup>1)</sup>、谷口 司<sup>1)</sup>、阪口 優理<sup>1)</sup>、井上 眞里<sup>1)</sup>、和田 葉<sup>1)</sup>、笈沼 めぐみ<sup>1)</sup>、  
佐藤 新<sup>1)</sup>、森野 道晴<sup>2)</sup>

1) 東京都立神経病院神経精神科 2) 熊谷総合病院



**025-2 小児に対する和田テストの適応と工夫**

Adaptation and devises of Wada test for children

- 温井 めぐみ<sup>1)</sup>、川脇 壽<sup>1)</sup>、福岡 正隆<sup>1)</sup>、金 聖泰<sup>1)</sup>、井上 岳司<sup>1)</sup>、九鬼 一郎<sup>1)</sup>、岡崎 伸<sup>1)</sup>、宇田 武弘<sup>2,3)</sup>、國廣 誉世<sup>2)</sup>、松阪 康弘<sup>2)</sup>
- 1) 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科  
2) 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児脳神経外科  
3) 大阪市立大学大学院医学研究科脳神経外科

**025-3 難治性側頭葉てんかん患者における術前から術後2年までのIQ・記銘力の変遷**

Transition of IQ and memory from preoperative to 2 years after operation in patients with refractory temporal lobe epilepsy

- 細山 浩史<sup>1,2)</sup>、花谷 亮典<sup>1,2)</sup>、大坪 俊昭<sup>3)</sup>、津曲 倫子<sup>3)</sup>、樫田 祐美<sup>1)</sup>、菅田 真生<sup>1,2)</sup>、丸山 慎介<sup>2)</sup>、佐藤 雅紀<sup>1)</sup>、中村 克己<sup>3)</sup>、藤元 登四郎<sup>3)</sup>、有田 和徳<sup>1)</sup>
- 1) 鹿児島大学脳神経外科 2) 鹿児島大学病院てんかんセンター 3) 藤元総合病院脳神経外科

**025-4 薬剤抵抗性てんかんに対する外科手術前後における前頭葉遂行機能の変化**

Alteration of executive function before and after epilepsy surgery for the patients with drug-resistant epilepsy

- 花谷 亮典<sup>1)</sup>、大坪 俊昭<sup>3)</sup>、細山 浩史<sup>1,2)</sup>、佐藤 雅紀<sup>1,2)</sup>、樫田 祐美<sup>1,2)</sup>、丸山 慎介<sup>2,4)</sup>、飯田 幸治<sup>5)</sup>、津曲 倫子<sup>3)</sup>、藤元 登四郎<sup>3)</sup>、有田 和徳<sup>1)</sup>
- 1) 鹿児島大学医歯薬学総合研究科脳神経外科学 2) 鹿児島大学病院てんかんセンター  
3) 藤元総合病院 4) 鹿児島大学医歯薬学総合研究科小児科学  
5) 広島大学医歯薬保健学総合研究院脳神経外科学

**025-5 てんかんをもつ人の機能障害～ICFコアセットを用いた評価～**

Functional disability of persons with epilepsy : evaluation by using ICF core sets

- 栗原 まな
- 神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科

一般演題 口演 28

9:30~10:18

**薬物治療 6**

座長：本岡 大道（久留米大学医学部神経精神医学講座）

**028-1 ラモトリギンによる薬疹は極少量開始・緩徐漸増投与法を用いれば発症抑制可能**

The drug-caused skin eruption with lamotrigine is avoided if we use a gradual ascending dose regimen starting from very small amount of lamotrigine.

- 村上 達也<sup>1)</sup>、永井 泰輝<sup>2)</sup>
- 1) 社会医療法人弘道会萱島生野病院神経内科 2) 社会医療法人弘道会萱島生野病院内科

**028-2 当施設における高齢てんかん患者の薬剤治療の現状**

Pharmacotherapy to elderly patients in our institute

- 中本 英俊<sup>1)</sup>、久保田 有一<sup>1)</sup>、宮尾 暁<sup>1)</sup>、中野 敏<sup>1)</sup>、児玉 智博<sup>1)</sup>、江川 悟史<sup>1)</sup>、  
谷藤 誠司<sup>1)</sup>、川俣 貴一<sup>2)</sup>

1) 朝霞台中央総合病院脳卒中・てんかんセンター 2) 東京女子医科大学病院脳神経外科

**028-3 脳卒中後てんかんに対する薬物治療の変遷と難治症例に対する新規抗てんかん薬の使用経験**

Transition of pharmacotherapy for postapoplectic epilepsy and usage experience of new antiepileptic drug for the intractable case

- 千葉 義幸<sup>1)</sup>、三宅 茂<sup>1)</sup>、近藤 威<sup>2)</sup>、高石 吉將<sup>2)</sup>

1) 北播磨総合医療センター脳神経外科 2) 慈恵会新須磨病院

**028-4 Pharmacokinetics of antiepileptic drugs in hemodialysis.**

- 荒木 邦彦<sup>1)</sup>、中村 友彦<sup>1)</sup>、堀江 勝智<sup>2)</sup>、小林 靖<sup>3)</sup>、祖父江 文男<sup>4)</sup>、川上 治<sup>5)</sup>、  
濱田 健介<sup>6)</sup>、安藤 哲朗<sup>6)</sup>、勝野 雅央<sup>1)</sup>

1) 名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学 2) 葵セントラル病院・腎臓内科

3) 岡崎市民病院・神経内科 4) 美合クリニック・神経内科 5) 安城更生病院・神経内科

6) 総合上飯田第一病院・神経内科

一般演題 口演 31

10:30~11:30

**薬物治療 7**

座長：松尾 宗明（佐賀大学小児科）

**031-1 小児てんかん患者におけるレベチラセタム無効 30 例の検討**

Assessment of 30 epileptic children with ineffective levetiracetam.

- 山本 晃代<sup>1)</sup>、川村 健太郎<sup>1)</sup>、福村 忍<sup>1,3)</sup>、堤 裕幸<sup>1)</sup>

1) 札幌医科大学小児科 2) 岩見沢市立総合病院 3) 苫小牧市立病院

**031-2 小児の遷延性発作と発作頻発に対する静注レベチラセタムの有効性と薬物動態**

Efficacy and pharmacokinetics of intravenous levetiracetam for status epilepticus and cluster seizures in children

- 松浦 隆樹<sup>1)</sup>、浜野 晋一郎<sup>1)</sup>、久保田 淳<sup>1,2)</sup>、代田 惇朗<sup>1)</sup>、中村 裕子<sup>4)</sup>、樋渡 えりか<sup>1)</sup>、  
池本 智<sup>2,3)</sup>、小一原 玲子<sup>3)</sup>、菊池 健二郎<sup>2)</sup>、南谷 幹之<sup>1)</sup>

1) 埼玉県立小児医療センター神経科 2) 東京慈恵会医科大学小児科学講座

3) 埼玉県立小児医療センター保健発達部 4) 埼玉県立小児医療センター集中治療科

**031-3 難治性てんかんに対する合理的多剤併用療法**

Rational polytherapy for refractory epilepsy

- 中山 智博<sup>1)</sup>、丸山 博<sup>2)</sup>、岩崎 信明<sup>1)</sup>

1) 茨城県立医療大学小児科 2) 松戸クリニック小児科

**031-4 Benign epilepsy with centro-temporal spikes に対するスルチアムの使用経験**

Sulthiame for benign epilepsy with centrotemporal spikes.

○田中 正樹

田中神経クリニック

**031-5 前頭葉欠神てんかんの併存症と治療**

Comorbidity and treatment of frontal lobe absence epilepsy

○中川 栄二

国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科